



稲城第一小学校 4組さんの作品

令和6年「二十歳の式典」を開催しました

1月8日(月・祝)によみうりランドにて「二十歳の式典」を開催。20歳を迎えた皆さんを代表して、二十歳の式典実行委員(全8人)3人の抱負や思いをご紹介します。

▷問合せ 生涯学習課



「二十歳の式典」実行委員

過去の自分からの手紙

金子 裕真

『5年後の俺へ』とだけ書かれた封筒。先日20歳になり、唐突に母親から渡されたのだが、これが一体なんなのかすぐには分からなかった。どうやら中学三年生のときに自分宛に書いた、過去の自分からの手紙だった。言われてみれば、書いたような書かなかったような、そんな感じだった。

手紙のほとんどは中学時代の様々な思い出が綴られており、その中には当時仲良くしていた友達や家族と久しぶりに連絡取ってみたい、という厚かましいアドバイスもあった。

当時は20歳という遠い将来のようで、全て環境が新しくなって、地元や家族と疎遠になってしまっただけだと思っていたらしい。しかし実際は、家族とも仲良くやっていたし、友達とも久しぶり遊んでいる。正直 あれから何も変わっていない。

わっていない。それだけでなく、自分の内面や性格、考え方、どれをとっても5年前と何が大きく変わったのか、一つ挙げるとも難しいけど、勿論、気づいていないだけで、大きく変わっているのかもしれない。

そして25歳になる5年後も、20歳のときと何が変わったのかと自問するだろう。全然変わっていないと思うような気がするし、仕事を始めて、今までとは全く違う、未知の環境の中、新たな自分になっているのかもしれない。

決して変わらないことは悪いことではないけど、一つだけでも「これだけは成長した」と自信を持っていえるような5年後にしたい。そのためには、新しいことにチャレンジして、日々努力していく姿勢を大事にしていきたいと思う。

相手の瞳に映るのは

添野 柊哉

姉と二人暮らしを始めてから一年が経ちました。

自然と掃除、節約の仕方など、この生活は私に様々なものを教えてくれます。ただし、良いことばかりではありません。姉とコミュニケーションが増えたことにより、衝突もまた増えました。例えば、姉は私に「洗剤が増えるから、使ってお皿は少なくていい」と言います。私はお皿の一枚くらい洗えばいいじゃないかと思うわけですが、しかし、そこで私が抗議をしたら、喧嘩になり、気まずくなったとしても、いずれはどちらかが折れなければいけません。この狭い空間で共同生活をしていく以上、お互いを理解し、納得して生活しなければうまくやっていけないでしょう。この生活を通して私は、誰かと生きていくためには、自分と違う考えを持つ人を遠ざけたり、敵視するのはなく、こちらから歩み寄ってまずは理解しようとするのが大切なのだと学びました。こうした考えを持ってから、不思議と姉との共同生活は一段と

変化の波の中で

北村 恭洸

私たちが生まれておよそ20年の時が経ちました。この20年という節目ではどのような変化があったでしょうか。飲酒や喫煙の自由、国民年金への加入など生活への直接的な変化があると共に一般的には大人と呼ばれる年齢になり、それぞれの行動、言動への責任がより伴うようになりまし。また、これらの大きな変化を迎えた私たちでも近い将来には社会人となることで再び大きな変化を迎えることとなります。これらが社会的なものだとすると、私たちはこの変化の波の中で、それに応じた個人的な変化をしていくでしょう。

そこで私は、これから社会へと飛び出すまでの短い時間生きる上で、個人的な変化こそ大切になってくると考えます。私は、中学校卒業からの5年間はあまり変化のない自分の中の普通の生活を繰り返してきたと思っています。

過ごしやすいものになりました。そこで一つの疑問が浮かびます。なぜ相手を理解することが自分の快適さに繋がるのでしょうか？

社会学において、他の共同体と比較することにより、自らの所属する共同体の形を透かして見るという手法があります。それと同じように、相手を理解することで、自分が相手からどう見えているかがわかり、自らの立ち振る舞いや考え方を省めることができるのだと思います。まるで、相手の瞳に反射した自分を見るかのようです。

人によって常識というのは異なります。自分の常識は偏見へと変わり、他者を理解する上で最大の障壁となると思います。これから私は、日本だけに留まらず世界の人々とも交流したいと考えています。その上で相手を国籍などの偏見で捉えるのではなく、相手そのものをしっかりと見つめられるようになりたいです。そして、相手の瞳に映る自分から目を逸らさないように生きていきたいです。

た。しかし、改めて振り返ってみると、久しぶりに会う同級生との会話や旅行で遠出をしたときなどふとした時に様々な外部からの刺激を受け、多くの変化をしてきたのだと実感しました。また、同時に自分がこれからどんな風に変化をしていくのか期待と不安を感じ、これからの一瞬一秒を大切に過ごしていきたいと思いました。

最後に、私は20歳というのは人としての大きな成長期の真只中だと考えています。人それぞれの経験がこれから多様な変化を生み出し、またそれが他の人への新たな刺激となり循環し、やがては収束してくると思います。前向きなものもあればその逆もあるでしょう。どれが正解かというのは誰にもわからないことではありますが、それぞれの幸せに向けてこれからを過ごしていってほしいと思います。

思いを届ける

大切な一票を

選挙管理委員会



選挙は、自らの意思を政治に反映させることのできる有効な手段です。この大切な権利を行使することで、自分自身の手により社会を作りあげることができ、自分の住む街を、そして日本をもっとよくしようというの政治であり、みなさんの代表として政治を行う人を選ぶのが選挙です。みなさんの思いをどける一票が政治を支え、よりよい暮らしを実現する大切な一票となります。

今年7月7日(日)には、東京都知事選挙が行われます。

みなさんの声が政治に反映されるよう、政治に関心を持ち、積極的に選挙に参加しましょう。

政治は、いろいろな年代の意見がバランスよく入ってこそ、皆さんのためのものとなります。「投票することは自分たちも政治を見ているとのメッセージです。ぜひ選挙で皆さんの声を届けてください。

二十歳になったら

国民年金

保険年金課年金係

日本に住んでいる二十歳以上六十歳未満の方は、国民年金の被保険者(加入者)となります。二十歳になると学生であっても、国民年金の被保険者(加入者)となり保険料を納めること

になります。

保険料の納付が困難なときには「免除・納付猶予」「学生納付特例」など、保険料の支払いを免除・猶予する制度があります(いずれも所得の制限があります)。

日本年金機構では、国民年金制度の内容やメリット、保険料の納付方法や免除等の手続きなどをわかりやすく動画でご案内しています。詳細は、日本年金機構HP(<https://www.nenkin.go.jp/toku>) setsu/20kanyu.html)より確認してください。



東京ヴェルディ

マスコミ

『リヴェルン』が

稲城第七小学校を

訪問しました

令和5年10月10日(火)に、東京ヴェルディとのコラボ給食を実施しました。

また、東京ヴェルディマスコミット「リヴェルン」が稲城第七小学校を訪問し、児童と交流しました。

16年ぶりにJ1復帰を果たした東京ヴェルディを、稲城市はこれからも全力で応援します。

▽問合せ 学校給食課



市民ギャラリーのご案内
▼期日・出展者 展示中 12日(金)華道協会(正月花)
▼会場 市役所1階ロビー
▼問合せ 稲城市芸術文化団体連合会 ☎070(55555)0889
1月15日(月) 2月22日(木)上坂爽苑(書道)

シニア学級ゆうゆう講座

回	期日	テーマ	内容
1	2月16日(金)	ありがたいハハと笑える毎日が	元気に食べたり、話したり、笑ったりできる健康な歯と口を維持するための日頃のケアを、口腔嚥下体操を取り入れて講話します。
2	2月22日(木)	骨づくり 転ばぬ先の杖となり	骨粗しょう症を予防し、丈夫な骨でからだを支え、骨折から身を守るために何ができるか、必要かを学び、坂道と石段を利用して軽い運動を行います。
3	2月29日(木)	坂道と石段で軽い運動を ※天候不順の場合は、3月15日(金)に延期します	
4	3月8日(金)	シニアにもっと笑いをー笑いの健康学ー	日常生活に「笑い」を取り入れて脳の活性化と認知症予防につなげ、身も心も健康となる知恵と工夫をユーモアたっぷりに講話します。

いきいき学習のひろば

回	期日	内容
1	2月2日(金)	認知症対策編 ①高齢者が生活している間に認知症や介護で困ったときにどうすればいいのか ②お金に困らないために
2	2月9日(金)	遺産分割編 ①亡くなった後の相続というのはどういうものなのか ②遺産をどう活用すればよいのか
3	2月16日(金)	遺言書活用編 ①相続のトラブルと、それを避けるために遺言をどう活用すればよいのか ②遺産分割と生前贈与について

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

主催事業のご案内

中央公民館[東長沼]
(生涯学習課)
☎042-377-2121
FAX 042-379-0491

第二公民館[矢野口]
☎042-378-0567
FAX 042-378-0568

第三公民館[平 尾]
☎042-331-0230
FAX 042-331-0229

第四公民館[東長沼]
☎042-377-4406
FAX 042-377-4488

城山公民館[向陽台]
☎042-379-5411
FAX 042-379-5288

稲城市郷土資料室[平尾]
☎&FAX 042-331-0660

総合体育館
☎042-331-7151
FAX 042-331-7181

稲城長峰ヴェルディフィールド
☎042-401-3960
FAX 042-401-3961

スポーツ推進課
☎042-378-2111
FAX 042-379-3600

なるべく公共交通機関
をご利用ください。

公民館主催事業

シニア学級「ゆうゆう講座」

「骨太で介護に

頼らぬ人生を」

超高齢化社会を生活している私たち。できる限り他者の手を借りずに健康寿命を延ばすため、できることから始めましょう。

▽期日・内容 左表のとおり

▽時間 午前10時～正午

▽会場 第三文化センター

▽対象 市内在住・在勤で概ね60歳以上の方。全4回参加でき、1時間程度歩ける方

▽定員 15人(先着順)

▽参加費 無料

▽持ち物 筆記用具・飲み物

▽申込方法 1月18日(木)午前10時から来館または電話にて受付(来館優先)

「いきいき学習のひろば」

相続を知ろう

失敗しない相続のために」

高齢化社会の中、いかに充実した老後を過ごすか、相続の知識を学び、実践に活かすための講座です。

▽期日・内容 左表のとおり

▽時間 午前10時～正午

▽会場 城山文化センター

▽対象 市内在住・在勤の概ね65歳以上の方

▽定員 30人(先着順)

▽参加費 無料

▽持ち物 筆記用具

▽講師 宮武 洋吉氏(弁護士)

▽はぎわら かつのり氏(フア

イナンシャルプランナー)

▽申込方法 1月16日(火)午前9時から電話にて受付

▽申込・問合せ 城山公民館

教育長コラム

No.04



「対話」について

思うこと

令和5年11月22日、稲城市立稲城第四小学校で、稲城市教育委員会教育研究奨励校としての研究発表会が開催されました。本校は、令和4年度からの2年間にわたり「自分の考えをもち、表現できる児童の育成」を研究主題として、「対話を通して思考を深める授業」の実現を目指した研究に取り組んでこられました。その成果が披露された研究発表会には、コロナ禍以前のように多くの方々が来校くださいました。

当日はまず、全学級による授業公開があり、児童同士のインタビュ活動、グループでのカードを用いた言葉の分類活動、またグループによる物語の創作活動など、多様な言語活動が展開されました。「一人一台タブレット」を活用し、個々の考えを瞬時に全体で共有・評価し合うような活動場面もありました。子ども達は、言語の操作を

通して考えを練り上げたり、相手の言語発信を受け止めながら相手に共感したり相手の視点に立つて考えを深めたり、また、自らの考えを丁寧に伝えたりと、他者との対話に取り組んでいました。そのような子ども達の姿から、「対話の意義」「対話」のもつ力を、私も改めて実感し、特に子ども達が、根拠をもとに相手に分かりやすく伝えようとしている姿勢には、深く感服いたしました。

そして授業公開に続き、体育館を会場に、本校教職員からの研究報告があり、このような成果に至るまでの過程について、「ホワイトボードやICTを活用し『対話の可視化』に取り組んできたこと」「根拠を明確にして妥当性を検討することを重視してきたこと」等が報告されました。これらのご報告を聞きながら、私は、本校の子ども達が、聞き手に分かりやすいよう工夫しながら対話を行っている姿の根底にはこのような実践の過程があったのだと、本校教職員の工夫や努力に思いを馳せるとともに、本研究は、多様な他者との協働連携がさらに必要となる時代に活躍する子ども達の育成という点において大変価値のあるものと思いました。そして同時に、数年前の自らの体験も蘇ってきました。

令和元年(2019年)夏、私は、米国での教育施設視察のフィールドワークに参加し、テネシー州・ナッシュビル市の大学を拠点に、教育関係者と情報交換や協議を行ったり、幼稚園・小学校・教員研修施設等を参観したりしました。その初日、ミ

をするという課題を与えられました。そこで私は、迷わず、「アメリカのESDについて知りたいです。」と申し上げたのですが、先方から「ESD?それは何ですか。」と問われ、「えーと……持続発展教育というもので……持続可能な社会の形成者を育成するための……」と、中途半端な説明に終わってしまいました。そして全員の自己紹介の後、訪問団長の教授から、私達は、「こ

こは日本ではありません。日本で通用する教育用語も、外国では違う伝わり方をするところがあります。特に自分が伝えたい教育課題については、「概念」を分かりやすく伝えなければいけません。」のご指導を受けたのです。その日からの米国での1週間、私は「概念」を語らなければ」と、繰り返し自分自身に言い聞かせ、特に教育についての用語を用いる際には、用語の根本の意味や意義、制度に込められた考え方等を言語化するよう努めてみました。全てがうまくいったわけではありませんでした

が、この体験から、私は、多様な人々と対話をするには、根拠や背景や定義をもって「概念」を語ることに、相手と自分が同じフィールドに立てるのだとの考えを得ることができました。「グローバル化」の時代に、多様な人々と確実な対話ができるということは、必要不可欠な資質です。そしてそのためには、物事の本質を確かな言語力で分かりやすく伝えられる力が大切です。そのような資質を高めるような実践にチャレンジした稲城第四小学校の取組に、今、改めて、感謝を申し上げます。

稲城市教育委員会教育長
杉本真紀子

きています。構内の随所に季節を感じる言葉を掲示していたり、授業では、児童・生徒が主体的に自らの考えを発信する光景がたくさん見られたりします。今後引き続き、各学校には言語力向上と様々な対話の機会の充実を工夫していただきたいとの願いをもちつつ、私は、その実現のためにも、令和6年度に向け、稲城の子ども達がさらに多様な人々と出会う機会を増やしていきたいと考えています。

委員会の動き

■教育委員会

第12回定例会 12月12日
1. 教育行政報告 2. (可決)令和5年度稲城市教育委員会施策の点検・評価(令和4年度事務事業)について 3. 報告事項

第1回定例会 1月22日
【問合せ】教育総務課

■社会教育委員の会議

第8回定例会 12月12日
学校部活動の地域移行・地域連携について
【問合せ】生涯学習課

古民家の一般公開



平尾の古民家の一般公開を実施します。この古民家は江戸時代後期に、平尾村の名主の住宅として建てられたものです。母屋と土蔵の建物を公開し、併せて古い農耕具の展示も行います。

▽期日 ①1月27日(土)午前9時～正午 ②2月7日(水)午前9時～11時半

▽場所 平尾2の45の19

▽行き方 稲城駅から新百合ヶ丘行きバスで「平尾」下車、徒歩約5分

▽古民家の概要

○母屋 天保14年(1843年)建造。木造平屋建て、寄棟造り

○土蔵 明治26年(1893年)建造。土蔵造り二階建て。

○その他 駐車場はありませんので、車での来場はご遠慮ください。

▽問合せ 稲城市郷土資料室





いなぎICカレッジ

4月開講～受講生募集～

稲城市の「生涯学習を推進する中心的システム」として開設した「いなぎICカレッジ」は、今年で20周年を迎えました。これまで専門的な知識やスキルを身につけるだけでなく、人々が交流し、意見交換し、相互に学びあう機会を提供してきました。いなぎICカレッジは、これからも、より豊かな学びの環境提供に努めてまいります。

※プロフェッサー講座は6回、一般教養講座は6ヶ月を1期とし、講座日程の2／3以上の出席で1単位と修了証を授与いたします。
また12単位修得で、いなぎICカレッジ「生涯学習市民修士」、30単位修得で、いなぎICカレッジ「生涯学習市民博士」の学位記を、いなぎICカレッジ学長より授与いたします。

▷受講料 「一般教養講座」 6回4,500円 12回9,000円
「プロフェッサー講座」 3回3,000円 6回6,000円
(全講座中学生以下は半額)

▷申込方法 ホームページまたは官製ハガキよりお申込みください。(1通で複数講座の申込みができます。)

▷申込受付 1月16日(火)～2月15日(木)必着 ※応募者多数の場合は抽選

▷申込・問合せ いなぎICカレッジ事務局
(火～金曜日、午前10時～午後4時)☎(370)2822 ㊟http://www.inagiic.net/

※詳しくは、各公共施設等に配架している「受講生募集案内」または「ICカレッジホームページ」をご覧ください。

63

206-0803

稲城市向陽台
4-6-18
城山体験学習館内
「いなぎICカレッジ事務局」行

- ①希望講座名
②受講生番号
(お持ちの方)
③氏名(フリガナ)
④住所
⑤電話番号
⑥年齢
⑦性別
⑧受講動機
⑨講座をどこで
お知りになったか



プロフェッサー講座

- ◆講座時間は、1回90分です。
- ◆1月28日「プロフェッサー講座」紹介イベントでは、その場で講座申込ができますので、ぜひご来場ください。

No	テーマ 講師名	内容等	開催月	曜日・時間	会 場
1	「英語ができる」とは？ 工藤 洋路 (玉川大学 教授)	本講座では、「英語ができる」とは何を意味するのか、そして日本の小中高の英語教育では、英語ができるようになっているのかを考えます。	4月～6月 (全3回)	原則第2(土) 午前10時～	iプラザ (定員各30人)
2	今も昔も変わらない?言語意識 富士池 優美 (玉川大学 教授)	「若い人は言葉の使い方がない…」実は昔の人もこんな思いを持っていました。今と昔の言語意識を見てみましょう。	7月～9月 (全3回)		
3	アメリカ文学 ～流動する作家たち～ 杉浦 悦子 (元多摩大学 教授)	20世紀は亡命者の時代と言われましたが、21世紀にはその様相にさらに拍車がかかりました。アメリカ文学の流動性(移動、移民、放浪、亡命)を一緒に読み解きましょう。	4月～9月 (全6回)	原則第2(土) 午後1時半～	
4	エネルギーと 森林バイオマス利用 佐藤 敬一 (元東京農工大学 准教授)	エネルギーや森林の機能・森林資源利用について理解し、その啓発としての森林環境教育について、稲城の小学校での実践を交えて理解を深めます。	4月～9月 (全6回)	原則第3(日) 午前10時～	地域振興 プラザ (定員各50人)
5	コミュニティ心理学 ～スキルから実践へ～ 藤後 悦子 (東京未来大学 教授)	コミュニケーションスキルとコミュニティワークを学んで豊かな人間関係と地域を築きましょう。コミュニティでの活躍に向けて扉を開きます。	4月～7月 (全6回)	原則第3(日) 午後1時半～	
6	「がん」の科学 ～がんにつながる薬用植物の話～ 袁 博 (城西大学 教授)	がん細胞と正常細胞の違いから、「がん」の発生要因・薬物治療を理解します。また、がん治療に関わる薬用植物の役割も解説します。	4月～9月 (全6回)	原則第4(土) 午前10時～	
7	赤外線天文学の今昔物語 ～暖かい宇宙を見る～ 尾中 敬 (東京大学 名誉教授)	赤外線の見え方から始めて、赤外線天文学がこれまで明らかにしてきた宇宙の姿についてお話しします。	4月～9月 (全6回)	原則第4(土) 午後2時半～	

20周年記念事業 企画講座 & 「プロフェッサー講座」紹介イベント

第1部 20周年記念事業講演会 「認知と行動のサイエンス～見えている世界が本当に全て?～」

▷講師 樋口 貴広氏(東京都立大学教授)
▷内容 私たちが見たり感じたりする世界は、脳が処理している情報のほんの一部です。本講演では、不意に起こる日常のうっかりミスや、歩行中の転倒を題材として、認知と行動の不思議に迫ります。講演では有名なデモンストレーションを体験していただきながら、認知機能のうち特に注意の機能について理解します。そのうえで、認知と行動の知識をうっかりミスや転倒の防止にいかにつなげていくかについて考えていきます。



第2部 「プロフェッサー講座」紹介イベント

▷内容 誰もが地域で身近に「学ぶことは楽しいこと」を実践できる「プロフェッサー講座」第34期が4月から始まります。このイベントでは、ご登壇いただく先生方にお越しいただき対面で講座のPRを行います。(欠席の先生は、理事が代読します) 新しい分野を受講するきっかけにもなりますので、ぜひ会場へお越しください。

▷期 日 1月28日(日)
▷時 間 第1部 午後1時～2時半(0時半開場)
第2部 午後2時半～3時半
▷会 場 中央文化センター
▷定 員 300人(先着順、申込不要) ※手話通訳あり
▷参加費 無料
▷問合せ 「いなぎICカレッジ」事務局
(火～金曜日、午前10時～午後4時)
☎(370)2822 FAX(378)3233

一般教養講座

- ◆講座時間は、1回90分から120分です。
- ◆※印は1年講座 (経)印は初級程度の経験のある方 ◆教材費がかかる講座があります。

No	講座名	講師名	回数	会場	曜日・時間	定員	対象	講座内容
1	楽しく美文字ペン講座	高橋和泉	12	城体	第2・4(日)午後3時半～	15	成人	心と手書き文字をみんなで楽しく学びませんか。
2	自分癒しのヨーガセラピーⅡ	谷友京子	12	iプラザ	第2・4(金)午前10時～	12	成人	毎日を楽しく元気に生きていく為のヨーガセラピーです。
3	身心を調えるヨーガ	小林淳子	12	上谷戸	第2・4(金)午前9時半～	12	成人女性	姿勢を維持する筋肉を鍛え、身心の安らぎを養います。◎正座ができる方
4	ハッピーダンシング	石坂淑子	12	中央	第1・3(土)午後1時40分～	20	成人	レクダンス&カントリーダンス 未経験でも踊れるダンスです。何歳でもOK
5	呼吸・健康太極拳とおしゃべり養生法※	上東紀子	24	城体	第1・3(水)午後1時～	20	高校生～	心と呼吸をゆったりとし、楊名時気功八段錦と太極拳を学びます。
6	体と脳にも効くボイストレーニング	藪内智子	6	中央	第4(月)午後1時～	20	成人	良い声を作りながら、健康と脳活にも効くトレーニングです。
7	ソロで歌って POPS講座	林仁美	12	ふれんど	第1・3(火)午前10時～	10	成人	楽しく自由に歌えるようにSing。ピアノ伴奏で個人のキーに合わせます。
8	かんたんパーカッション	磯田日向子	6	コルグ	第3(日)午前10時～	10	高校生～	楽器を始めたい方、憧れのパーカッションを演奏してみませんか。
9	いきいきトリフレッシング・コーラス※	穴戸晴美	24	中央	第2・4(火)午後1時半～	40	成人	のびのび歌ってリフレッシュ。みんなで楽しく合唱しましょう。
10	お花でリフレッシュ(草月流)	桂田瑩佳	6	中央	第2(火)午前10時～	14	成人	草月流生け花の基本から応用、アレンジ花までやさしく学べます。
11	「いけばな」花をいけよう(小原流)※	関根華昌	24	城文	第2・4(土)午後3時～	12	小学生～	いけ花を楽しみつつ、心にうるおいたやしを。 ◎男性・親子歓迎
12	イスに座ってお抹茶を	井上宗枝	6	城文	第1(水)午前10時～	12	成人	盆略点前までの茶道の初歩を楽しみましょう。
13	楽しく「お茶」を(経)	吉田宗陽	6	中央	第2(金)午前10時～	10	成人	裏千家茶道をもう一度、椅子に座ってお稽古しませんか。
14	英会話トレーニング 初級※	熊田康子	24	iプラザ	第1・3(水)午前10時～	12	成人	会話訓練に特化した「話す」ための講座です。認知症予防にも。
15	ゼロからの英会話	井原俊郎	12	ふれんど	第1・3(金)午前10時～	10	成人	海外からの旅行者や海外旅行で、簡単な会話ができることを目指します。
16	韓国語講座 初級	孔奎河	12	城体	第1・3(土)午後2時～	16	小学5年生～	韓国文化の楽しい話等を交えながら基礎原理をしっかりと身につけよう。
17	甲骨文书道※	荻野目魯雪	12	城文	第4(水)午前10時～	10	成人	漢字の源と呼ばれる甲骨文字を毛筆で書いて、甲骨文书道を楽しみましょう。
18	たのしく絵手紙(経)※	黒田みゆき	12	二文	第2(月)午前10時～	10	成人	はがきに季節の花や小物を描き、日々の暮らしを楽しみましょう。
19	絵本・紙芝居の魅力に迫る※	廣瀬恵子	12	二文	第2(土)午前10時～	12	成人	絵本の読み聞かせ・紙芝居の実演を実践形式で楽しく学びます。
20	デジタル写真講座 ～楽しく撮ろう～※	飯吉茂雄	12	城体	第1(金)午前10時～	10	成人	撮影の基礎から作品作りまで、楽しく学びませんか。
21	稲城の古墳～飛鳥時代を学びましょう	深田秀明	6	iプラザ	第2(水)午前9時半～	20	成人	気軽に楽しく学びましょう。フィールドワークも実施します。
22	暮らしの中で楽しむアロマテラピー	木村雅代	6	城文	第4(火)午前10時～	12	成人	天然の香料「精油」を使ったアロマクラフトを楽しみましょう。
23	香りの植物でナチュラルライフ※	阿部啓子	12	iプラザ	第2(木)午後7時45分～	10	成人	植物の香りにふれながら体と心の癒し効果を実感しましょう。
24	ときめくメルヘンの刺しゅう※	渡辺俊子	24	城体	第1・3(月)午前10時～	12	成人	季節の行事や草花から、思い出のワンシーンを切りとり刺しゅうします。
25	はじめての「トールペイント」※	北村史枝	12	城体	第3(木)午後1時～	15	成人	食器や小物に絵付けをし、「オンリーワンの品」を作ります。

◎中央＝中央文化センター、城文＝城山文化センター、二文＝第二文化センター、ふれんど＝ふれんど平尾、城体＝城山体験学習館、iプラザ＝稲城市立iプラザ、上谷戸＝上谷戸緑地体験学習館、コルグ＝㈱コルグ(京王よみうりランド駅前スタジオ)

★放課後子ども教室で遊んでみよう

放課後子ども教室は市立小学校の教室等を活用し、大人の見守りにより安全かつ安心な居場所を提供すると共に、子どもたちの自主的な遊びや学習活動、地域住民との交流の場を提供する事業です。
管理・運営については、稲城市教育委員会生涯学習課が主体となり、学校との連携を図りながら行っています。

放課後子ども教室での過ごし方

室内あそび

室内ではトランプやレゴブロック、工作などをして遊びます。学年が異なる子どもたちが一緒に遊ぶことも多くあります。



体育館・校庭あそび

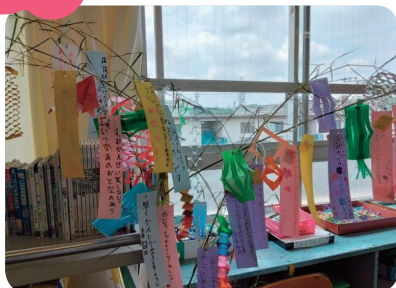
教室によっては、体育館や校庭で遊ぶこともあります。



プログラム活動

工作しよう

- 季節の工作
- おもちゃ作り



体験しよう

- かけっこ教室
- ヨガ教室
- 茶道体験



鑑賞しよう

- アコーディオンコンサート
- バイオリンコンサート
- エレクトーン演奏会
- オカリナ演奏会
- マジックショー



ゲームで遊ぼう

- ボードゲーム大会
- ビンゴ大会
- さかなつり
- ボーリング大会
- 夏祭り・縁日
- モルック



体を動かそう

- 卓球
- ネオホッケー
- ゴールボール
- ボッチャ
- ドッジボール
- ダンス



第24回稲城市長と中学生との懇談会について

11月2日(木)に「第24回稲城市長と中学生との懇談会」を開催しました。この懇談会は、稲城市内すべての中学校より各校2人の生徒会役員が参加し、オンラインにて開催しました。

懇談会の内容は、「自己紹介・自分の興味があること」「生徒会活動の様子」「市長への質問」「市長とのフリートーク」などでした。

懇談会の準備として、生徒自身のタブレット端末を活用し、共同編集ができるアプリケーションにてプレゼンテーションを作成し、当日は、そのプレゼンテーションを画面に映して説明しました。

生徒会の様子については、どの学校も「あいさつ」の活動について、様々な取組の報告がありました。「明るく」「元気に」「気持ち良く」「会釈」など、それぞれのテーマや力を入れているポイントがよく分かりました。その他、地域との交流、募金活動、ボランティア活動、いじめ防止の活動、学校行事など、画像を提示しながら詳しく発表をしていました。

市長からは、市長の学生時代のことや生徒会の進め方等についてお話がありました。「生徒会では、みんなの意見を聞くことが大切であるが、他者から見られることを気にしすぎると、自分がどうしたいかが分からなくなってしまうこと」など、市長の経験を交えながら多くのことを学びました。また、説明の仕方については、相手の話をよく聞くことや会話のキャッチボールを意識すること、最初に結論や要点を伝えると伝わりやすいことなどを市長から教えていただきました。

市長との懇談を通して、生徒会活動に対してさらに意欲が高まりました。また、自身の生活や将来を考える貴重な時間となりました。



第21回稲城市長と小学生との懇談会について

11月10日(金)に「第21回稲城市長と小学生との懇談会」を開催しました。この懇談会は、稲城市内すべての小学校より各校2人の第6学年代表児童が集まり、オンラインにて開催しました。

懇談会の内容は、「自己紹介・自分の興味があること」「学校での様子、小学校生活の思い出、中学校への期待」「稲城市の将来像と自分の役割」「市長への質問」などでした。

小学校生活の思い出については、野沢温泉村宿泊体験学習を通して、友人と過ごした宿泊体験の思い出や稲城市とは違う自然の素晴らしさを体感できた話などがあがりました。3泊4日の宿泊体験を通して「自分の生活を自分で決める」貴重な経験になったことが児童の発言からわかりました。

稲城市の将来像と自分の役割については、稲城市に残る「豊かなまとまった緑」を今後も大切に育てていこうとする児童の願いを聞くことができました。また、将来の自分の役割を考え発言しているその様子から、未来の稲城市を真剣に考えていることがとても良く伝わってきました。

これからの時代を担っていく子どもたちが、しっかりと自分の意思を伝え、発言している様子は大変誇らしいものでした。市長からのメッセージとして「これからも苦手なことにもチャレンジする努力を忘れず、ふるさとを育む『郷土愛』を大切に、稲城市の未来を創造する人材として成長してほしい」とのお話がありました。



令和5年度 第34回稲城市地域教育懇談会全体会について



令和5年10月31日(火)に「第34回稲城市地域教育懇談会全体会」を開催しました。

地域教育懇談会は、稲城の子どもの心身共に健全な成長を期するという理念に基づき、健全育成のための情報の共有、活動の共有等を目指し、より一層の地域社会に根ざした教育力の充実を図るために、家庭・園・学校、地域四者の連携協力機関として、稲城市の中学校ブロックごとに実施しています。

年に一度開催している全体会では、地域に根ざした様々な取組の発表がありました。

- | | |
|--|---|
| 【一中ブロック】
「地域教育懇談会一中ブロック活性化のために」 | 【二中ブロック】
「コロナ禍での地域活動と制限解除後の活動再開」 |
| 【三中ブロック】
「体験的な活動を通した人と人との豊かなかかわりの育成」 | 【四中ブロック】
「ふるさとふれあい活動・保護司と更生保護女性会」 |
| 【五中ブロック】
「地域を担う人材を育む幼保小中の連携と地域の役割」 | 【六中ブロック】
「地域行事『ふれあいの日』これまでの取組」 |



稲城市教育委員会では、地域教育懇談会と学校運営協議会制度を両輪として、さらに学校支援コンシェルジュにサポートいただきながら、家庭・園・学校、地域四者の連携協働をさらに深め、稲城の地域社会に根差した教育力の充実を一層図っていきたいと考えております。

学校のサポーターになりませんか？

東京都教育支援機構が運営する人材バンクシステムでは学校での活動をご支援いただけるサポーターを募集しています。

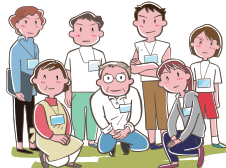
学校でボランティア活動などになりたい方、知識や技術・経験を活かしたい方はぜひご登録ください。

活動分野は学習支援、教職員の事務支援、部活動支援、特別支援教育、日本語指導などがあり、活動形態には有期労働・パートタイム、有償ボランティア、無償ボランティアがあります。

学校での活動経験がない方には面談と研修を実施しています。

登録料・紹介料は無料です。ご登録はインターネットから。

詳しくはQRコードからホームページをご覧ください。



【問】(公財)東京都教育学校支援機構
人材支援課
☎0120-389-055

奚疑塾と窪全亮

稲城市東長沼の鶴川街道沿いに、稲城の近代教育史に多大な功績を残した漢学者である、窪全亮の顕徳碑が建っています。この石碑は窪全亮の徳を偲び、塾生の子孫達によって昭和六十一年に建てられました。

奚疑塾は、明治期から大正期にかけて、漢学者の窪全亮が東長沼の自宅に開設した私塾で、明治十三年(一八八〇)に活動が始まり、窪全亮が死亡する大正二年(一九一三)までの約三十年間続きました。入塾者は、稲城市域のみならず、三多摩地域や都内、他県にまで及び、約八百名を超える卒業生を輩出したと言われています。

窪全亮は、弘化四年(一八四七)八月一日、武蔵国多摩郡大丸村(現稲城市大丸の久保長右衛門の長男として生まれました。生家は、酒・味噌・雑貨等を商う福田屋という商家で、川崎街道と府中街道の交差点付近にあったと言われています。

安政四年(一八五七)九歳になった窪全亮は、常楽寺に弟子として入り修行に励み、万延元年(一八六〇)十二歳の時に江戸に出て本格的な学問の道に進みます。寛永寺に設置されていた東叡山学寮に入塾し二年間漢学を学びました。

その後、明治元年(一八六八)五月まで大沼枕山から漢学・漢詩の指導を受けています。師匠である大沼枕山は、幕末から明治期にかけての漢詩人で、江戸の漢詩壇で活躍した人物です。明治一九年(一八八六)に、師とともに『故事詳解新詩文』という漢詩の雑誌を発行しており、窪全亮の漢詩に影響を与えた人物です。



窪全亮の銅像

パソコン講座

▼日時・内容等 左表のとおり
▼会場 中央文化センター▼対象 なたでも▼持ち物 パソコン(持参できない場合は要相談)▼連絡先 梅田 ☎080(347

親子でリズム体操&マッサージをしませんか
新日本婦人の会稲城支部カンガルー スキンシップを大切にしたい体操・工作などの体験会です。
▼期日 1月27日(出)、2月10日(出)、24日(出)▼時間 午前10時

パソコン楽らくクラブ

講座名・内容	日時	参加費	申込
ワードで絵手紙入門 特別な画像編集ソフトを使わず、ワードだけで絵手紙を作成する方法を学びます。	1月25日(木) 午前9時45分～午後3時	1,000円	開催日より前のパソコン何でも相談開催日に、参加費を添えてお越しください。 各講座定員10人(先着順)
Zoom体験 オンライン会議"Zoom"での会議(会合)へ参加する方法を体験する講座です。	1月27日(土)、2月24日(土)、3月23日(土) 午後1時～2時半	500円	
Zoom入門 オンライン会議"Zoom"での会議の参加および主催の方法等を学びます。	2月17日(土) 午前9時45分～午後3時	1,000円	
スマホ写真の取り込み入門 撮り溜めたスマホの写真をパソコンへ移動する方法を学びます。	3月9日(土) 午後1時～4時	1,000円	
ムービー入門 デジカメの写真を動画に編集して、音楽を付け、映画のようにして楽しめます。	3月21日(木) 午後1時～4時	1,000円	申込み・予約とも不要
パソコン何でも相談 パソコンのこと何でも相談できます。相談時間は概ね1時間です。お気軽にお越しください。	【1月】11日(木)、13日(土)、18日(木)、20日(土)、27日(土) 【2月】1日(木)、10日(土)、15日(木)、24日(土) 【3月】7日(木)、9日(土)、14日(木)、21日(木)、23日(土) 【4月】4日(木)、11日(木)、13日(土) 午前9時半～11時半	無料	

催し物

稲城市民かるた大会

新春のひとときにかるたを取りませんか
▼期日 2月4日(日)▼時間 午前10時～午後4時▼会場 総合体育館▼対象 なたでも(一般、初心者A、B)▼参加費 一、〇〇〇円▼その他▼連絡先 川野 ☎0011_kawano@mbn.nifty.com

稲彩会ロビー展

私の好きな作品から
会も50周年目。描きためた中から展示します。▼覧ください。
▼期日 2月14日(水)～27日(火)▼会場 中央文化センター▼対象 なたでも▼連絡先 柳沢 ☎(378)3410

白馬八方尾根でスキーと温泉を楽しみます

アルプスを背に思い思いのシユプールを描きましょう。初心者大歓迎
▼期日 2月17日(出)～19日(月)▼

会場 白馬八方尾根スキー場▼対象 なたでも(小学生以下は保護者同伴)▼参加費 二〇、〇〇〇円(小中学生は四、〇〇〇円引き)▼その他 現地集合、現地解散。1泊短縮1万円引き▼連絡先 中村 ☎kazuy@quartz.ocn.ne.jp



フクシマの真相が判る映画

『第八の戒律』
3・11を忘れない 原発のリスクとリスクは国民に利益は誰に
▼期日 2月24日(出)▼時間 第一回 午前10時半～午後1時 第二回 午後2時～4時半▼会場 中央文化センター▼対象 なたでも▼参加費 無料▼連絡先 三宅 ☎aki.miyake246@gmail.com

会員募集

生涯学習として
英語を学びませんか
稲城ESS
▼期日 第一・三土曜日▼時間 午後1時～3時▼会場 中央文化センター▼対象 なたでも▼会費 二、〇〇〇円(1回につき)▼連絡先 神山 ☎(370)6536

書道はじめてみませんか
書道の会はまゆう
▼期日 水曜日▼時間 午後3時～5時▼会場 中央文化セン

催し物や会員募集の記事をひろばに掲載してみませんか ～ひろばは市民の活動を応援しています～

▷掲載可能団体 ①公民館・スポーツ推進課・生活文化施設・城山体験学習館、学校体育施設に登録をしている団体 ②稲城市内で活動している社会教育団体(個人は不可)
グループ活動のPR等にぜひご利用ください。詳細は団体登録した窓口(未登録団体は生涯学習課)までお問い合わせください。
※催し物は年4回、会員募集は年1回まで
※掲載希望が多い場合は翌月以降の掲載になる場合があります

社交ダンスを気軽に始めてみませんか
初心者大歓迎
サークルむつみ
▼期日 木曜日▼時間 午後7時～8時半▼会場 第三文化センター▼対象 なたでも▼参加費 三、〇〇〇円▼その他 運動ができる服装、ダンスシューズ(運動靴可)▼連絡先 野口 ☎080(5019)1332

お部屋を彩る季節の花を
いけてみませんか
草月流こでまりの会
▼期日 第四金曜日▼時間 午前10時～正午▼会場 中央文化センター▼対象 なたでも▼会費 二、一〇〇円(月額)花代、諸経費含む▼連絡先 西村 ☎090(7710)0499

ター▼対象 小学生▼会費 二、〇〇〇円(月額)お手本代別▼その他 随時体験可能です。興味のある方はご連絡ください。▼連絡先 本田 ☎honda.y.nagi@gmail.com

本棚

稲城市立中央図書館
向陽台4-6-18
☎042-378-7111
FAX 042-378-7162
✉inagilib@library.inagi.tokyo.jp
城山体験学習館
(中央図書館併設)
☎042-378-7100
▼開館時間
午前9時～午後8時
▼休館日
第四月曜日
年末年始・特別整理期間

第一図書館 東長沼2111
☎042-377-2123
FAX 042-378-9612
第二図書館 矢野口1780
☎/FAX 042-377-1866
第三図書館 平尾1-20-5
☎/FAX 042-331-1439
第四図書館 東長沼271
☎/FAX 042-378-2401
▼開館時間
午前10時～午後5時
▼休館日
毎週月曜日・祝日
年末年始・特別整理期間

あいプラザ図書館
若葉台2-5-2
☎042-331-1731
FAX 042-331-1716
▼開館時間
午前9時～午後8時
▼休館日
第二・第四月曜日
年末年始・特別整理期間

新しく入った本です。
すでに貸出中のものもありま
す。目の不自由な方は、音訳
サービスをご利用ください。

社会

国連で働く 植木安弘
笑いのある世界に生まれたとい
うこと 中野信子
平安貴族とは何か 倉本一宏
図解すごい立地戦略 榎本篤史
どんマイナー武将伝説

なるようになる。 長谷川ヨシテル
日本懐かし観光大全 山田孝之
日本三大幕府を解剖する 河合敦
世界を動かした名演説 池上彰
中学受験生を見守る最強メンタ
ル! おおたとしまさ

食料危機の未来年表 高橋五郎
その「二言」が子どもの脳をダメ
にする 成田奈緒子
100年前の鳥瞰図で見る東海
道パノラマ遊歩 荻原魚雷

科学・技術

見る・撮る・描く身近な飛ぶ虫
観察図鑑 石井誠
初心者からちゃんとしたプロに
なるWebデザイン基礎入門

ようこそ!富士山測候所へ 栗谷幸助
世界史は病気が変えてきた 長谷川敦
老いてこそ、スマホ 坂井建雄
牧壮

朽見行雄
なぜAppleは強いのか
世界史を変えた金属 清水洋治
医者という病 田中和明
和田秀樹

暮らし・芸術

はじめてであう安野光雅
この1冊であんしんはじめての
妊活事典 松林秀彦
もっと知りたいやまと絵 土屋貴裕
名画と建造物 中野京子
1週間で絶品干し柿 永田勝也
ほっこり小鍋 重信初江
家族みんな笑顔になる新米パ
パの子育てのミカタ 石丸大志
ターシャ・テューダー幸せの見
つけ方 食野雅子
今日も寄席に行きたくなって
理由 南沢奈央
60歳ひとりぐらし毎日楽しい
理由 山本浩未

黒い絵
情景の殺人者
天神参り
肉を脱ぐ
夜明けのはざま
元禄一刀流
星を編む
一億円の犬
共に明る
それでも会社は辞めません
井戸川射子
和田裕美
五十嵐貴久
今野敏
中山七里
天羽恵
青崎有吾
天祢涼
伊東潤
武川佑
糸山秋子
朝井まかて
望月麻衣

小川糸
椿ノ恋文
なれのはて
友情
無敵の犬の夜
カーテンコール
わたしに会いたい
西加奈子

なしのすけシールラリー
図書館で本を2冊借りると「なしのすけシール」がも
らえるよ。シールを6個集めて記念品をもらおう。
▷期日 2月1日(木)～3月31日(日)
※台紙配布は3月24日(日)まで
▷対象 小学校6年生まで
▷場所 市内各図書館
▷問合せ 第三図書館

エッセイ・他

都筑道夫の小説指南 都筑道夫
人生を抱きしめる 遠藤周作
親密な手紙 大江健三郎
文はやりたし 中谷美紀
ぼっち現代文 小池陽慈
平安のステキな!女性作家たち
川村裕子
岸本葉子
佐藤愛子
ふたつの時間、ふたりの自分
柚月裕子
あまカラ食い道楽 谷崎潤一郎
蛸足ノート 穂村弘
扉の向う側 ヤマザキマリ
角野栄子
おいしいふくせん

おはなしいっぱい!
子ども本のいまむかし
岩波書店の児童書編集部の方
をお招きし、〈岩波の子どもの
本〉の歴史とこれからについて
おはなしを伺います。
▽期日 2月18日(日)
▽時間 午後2時～4時
▽会場 城山体験学習館
▽講師 岩波書店児童書編集者
▽定員 40人(先着順)
▽申込 1月15日(月)から中央図
書館カウンターまたは電話にて
受付。

お仕事体験講座
図書館に本が並ぶまで
図書館に本が並ぶまでのパッ
クヤード見学や、本に保護フイ
ルムを貼る体験をします。
▽期日 2月16日(金)
▽時間 午前10時～正午
▽会場 中央図書館
▽対象 中学生以上
▽定員 3人
▽申込方法 1月15日(月)から図
書館カウンターまたは電話、メ
ールにて受付。

中央図書館の催し物
▼問合せ中央図書館

ボランティア養成講座
おはなしいっぱい!
子ども本のいまむかし
岩波書店の児童書編集部の方
をお招きし、〈岩波の子どもの
本〉の歴史とこれからについて
おはなしを伺います。
▽期日 2月18日(日)
▽時間 午後2時～4時
▽会場 城山体験学習館
▽講師 岩波書店児童書編集者
▽定員 40人(先着順)
▽申込 1月15日(月)から中央図
書館カウンターまたは電話にて
受付。

おはなしいっぱい!
子ども本のいまむかし
岩波書店の児童書編集部の方
をお招きし、〈岩波の子どもの
本〉の歴史とこれからについて
おはなしを伺います。
▽期日 2月18日(日)
▽時間 午後2時～4時
▽会場 城山体験学習館
▽講師 岩波書店児童書編集者
▽定員 40人(先着順)
▽申込 1月15日(月)から中央図
書館カウンターまたは電話にて
受付。

おはなしいっぱい!
子ども本のいまむかし
岩波書店の児童書編集部の方
をお招きし、〈岩波の子どもの
本〉の歴史とこれからについて
おはなしを伺います。
▽期日 2月18日(日)
▽時間 午後2時～4時
▽会場 城山体験学習館
▽講師 岩波書店児童書編集者
▽定員 40人(先着順)
▽申込 1月15日(月)から中央図
書館カウンターまたは電話にて
受付。

第四図書館 雑誌・図書リサイクル会
保存期間の過ぎた雑誌や図書を、無料提供します。
▷日時 2月3日(土)
▷時間 午前10時～午後3時
▷会場 第四文化センター
※午前10時から11時まで、入場に整理券が必要。整
理券は、1月21日(日)午前10時から第四図書館にて配
布(来館者1名につき1枚)します。
▷問合せ 第四図書館

募集 雑誌スポンサー
令和6年度所蔵を予定している雑誌のカバーに、広告
を掲載する法人・団体・個人事業主を募集します。
▷掲載方法 雑誌最新号のカバー表紙面に法人等の名称
を、裏表紙面に広告を掲載します。
※最新号の雑誌は、常に館内にあり多くの方の目に触れます。
▷掲載期間 4月1日～令和7年3月31日
▷掲載に係る負担金 当該雑誌1年間の
購読料
▷申込期間 2月29日(木)まで
▷問合せ 中央図書館

2月映画会(一般向け)
「禁じられた遊び」「エデンの東」
▷期日 2月17日(土) ▷期日 2月28日(水)
【共通事項】
▷時間 午後2時～(午後1時45分開場)
▷会場 城山体験学習館
▷定員 各回50人(先着順)
☆申込みは不要。直接会場にお越しください。
▷問合せ 中央図書館

図書館システム 一時休止のお知らせ
停電作業のため、図書館
システムを休止いたします。
休止中は、図書館ホームペ
ージからの検索・予約等は
ご利用できません。
▽期日 1月22日(月)
▽時間 午前9時～午後8
時
※当日は全館休館日です。
※作業の状況によっては停
止時間が前後することがあ
ります。
▽問合せ 中央図書館

国立国会図書館の視覚障害者等用
データ送信サービスに登録しました
本や雑誌を音声で届ける録音図書や、点字のデータを国立国
会図書館からダウンロードできるようになりました。
国立国会図書館には全国の図書館が作成した音声や点字の障
害者用のデータが集まっています。
サービス登録により稲城市の図書館でも国立国会図書館のHP
からデータをダウンロードできるようになり、より速やかに提
供できるようになりました。
※ご利用には障害者サービスの登録が必要です。
※障害者手帳をお持ちの方以外にも、目が見えにくい方、本を持つことがで
きない方等もご利用になれます。
※お問合せは中央図書館まで
今までは A図書館 → 郵送 → 稲城市立図書館 → 利用者へ
これから B図書館 → データ送信サービス → 利用者へ
稲城市立図書館で
作成したデータのデータ
を、国立国会図書館の
サイトにアップロード。
利用者へ
データを送ることも
できます。

ぴかぴか隊募集!
学級文庫に貸し出していた本
たちをきれいにし、また子ど
もたちのもとに送りだすぴか
ぴか隊員を募集します。
▽説明会期日 2月7日(水)
▽時間 午前10時～11時30分
▽活動期間 2月27日(火)～学級
文庫回収終了(概ね3月中旬)
▽会場 中央図書館
▽申込方法 1月15日(月)から中
央図書館カウンターまたは電話にて
受付。
中央図書館では、毎月第二土
曜日に英語の絵本を楽しく読む
サークルを開催しています。
▽期日 2月10日(土)
▽時間 午後2時～4時
※時間内の途中参加・退場可
▽会場 城山体験学習館
☆申込みは不要。直接会場にお
越しください。
いなぎ多読らぶ
中央図書館では、毎月第二土
曜日に英語の絵本を楽しく読む
サークルを開催しています。
▽期日 2月10日(土)
▽時間 午後2時～4時
※時間内の途中参加・退場可
▽会場 城山体験学習館
☆申込みは不要。直接会場にお
越しください。
中央図書館カウンターまたは電
話、メールにて受付。